




●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

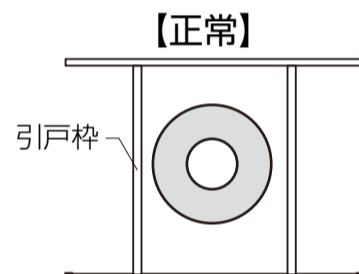
●本製品の組立て後の製品重量は、障子1枚あたり最大で60kgになります。対応する人数で施工および建込みを行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 本製品は合わせガラス仕様の場合など、かなりの重量がかかります。下枠が下がらないようにモルタルを充てんしてください。
- 枠は必ず指定の木ねじで固定し、下枠のモルタルが固まったことを確認してから障子を建込んでください。
- 開口部を付け枠などでふかす場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- 施工前には必ず開口部の水平・垂直および枠の出来寸法を確認してください。(枠の出来寸法は、カタログを参照してください。)

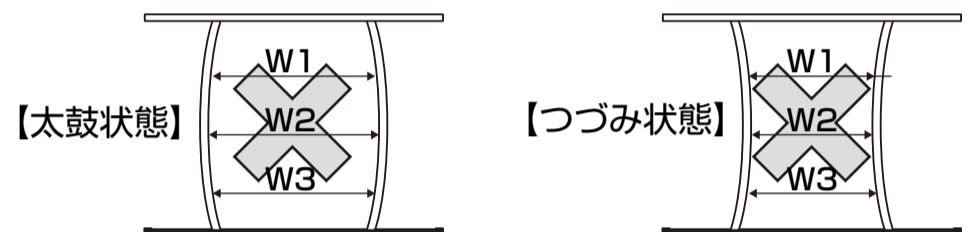
「気密性能の低下」  
「障子の開閉が重くなる」  
「鍵がかからなくなる」  
といった原因になります。

図は、一筋引分け戸で示します。



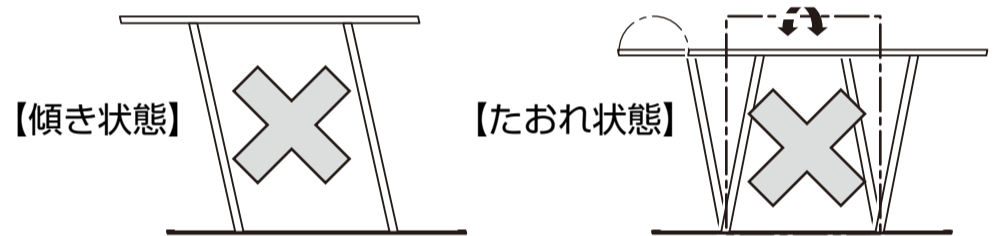
■枠のW方向の確認

●枠のW方向の寸法(W1・W2・W3)を同じにしてください。







■枠の傾き・たおれの確認

●枠の傾き・たおれをなくしてください。



■ねじ一覧表

※は、一筋片引き戸の場合に使用します。

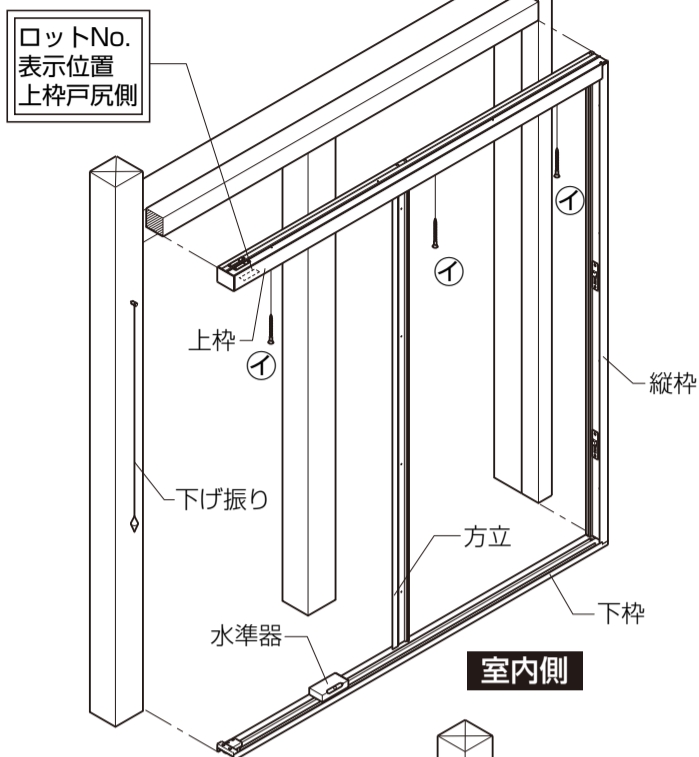
	
 丸木ねじφ3.5×32	 皿木ねじφ3.5×32

## ■取付け順序

### ■1 枠の取付け

#### 【一筋片引き戸の場合】

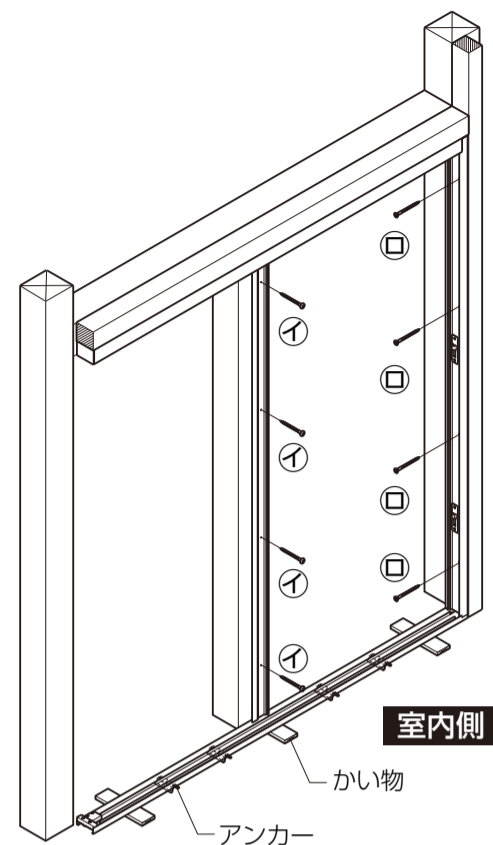
- ①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



- ②下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、本固定します。

上枠を本止めし、戸先縦枠を固定します。下枠は方立と縦枠との垂直を確認した後、水平を出して取付けてください。

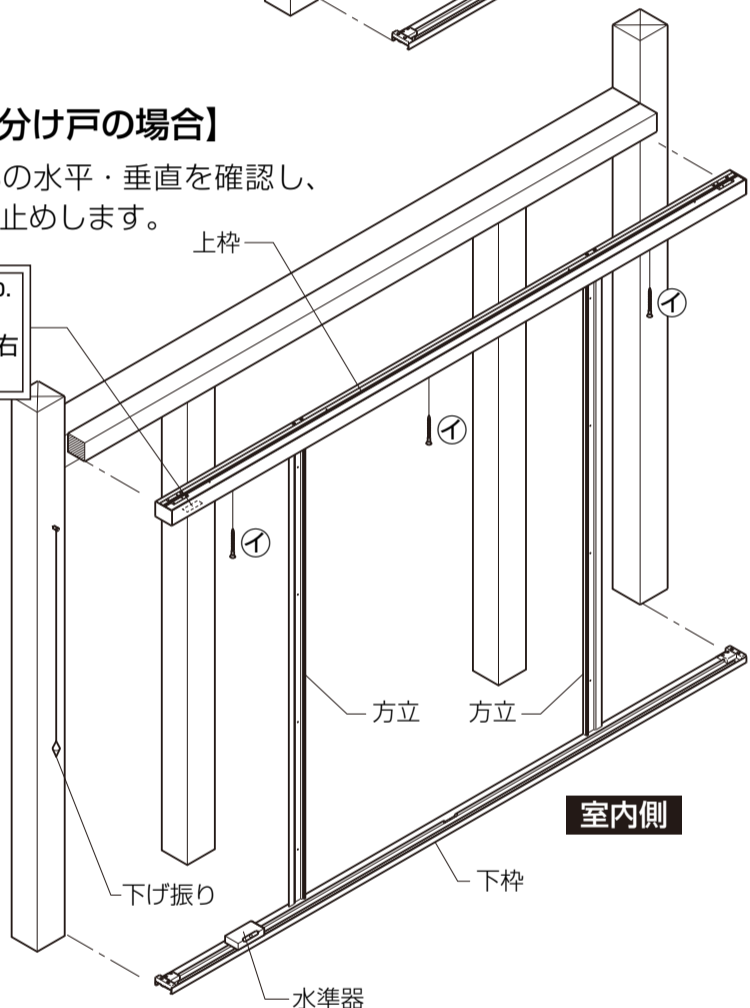
※下枠はかい物・当て木などをして水平を出し、モルタルの充てんによりくるいが出ないようにしてください。かい物を入れる際は、下枠アンカーに当たらないようにしてください。



#### 【一筋引分け戸の場合】

- ①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

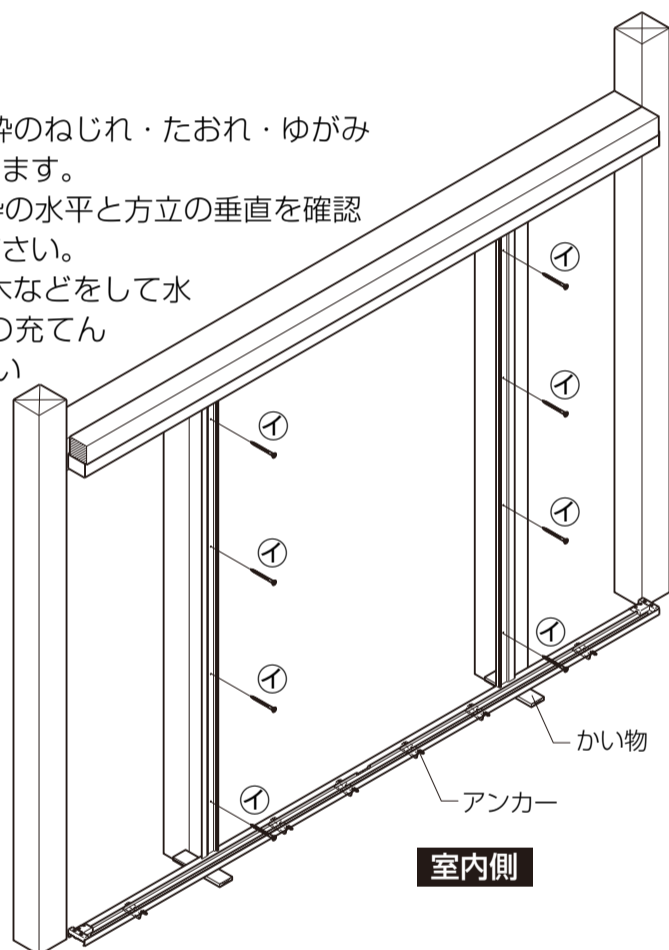
ロットNo. 表示位置 上枠外観右障子側



- ②下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、本固定します。

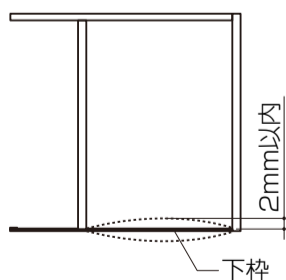
上枠を本止めし、下枠の水平と方立の垂直を確認した後、取付けてください。

※下枠はかい物・当て木などをして水平を出し、モルタルの充てんによりくるいが出ないようにしてください。かい物を入れる際は、下枠アンカーに当たらないようにしてください。

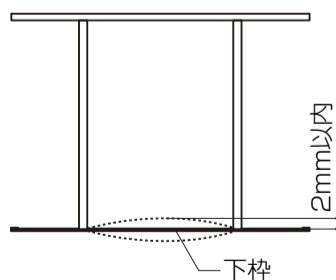


※下枠はかい物・当て木などをして水平を出し、モルタルの充てんにより2mm以上の狂いが出ないようにしてください。2mm以上の場合、障子・網戸が建込めない場合や性能が低下することがあります。

#### 【一筋片引き戸】

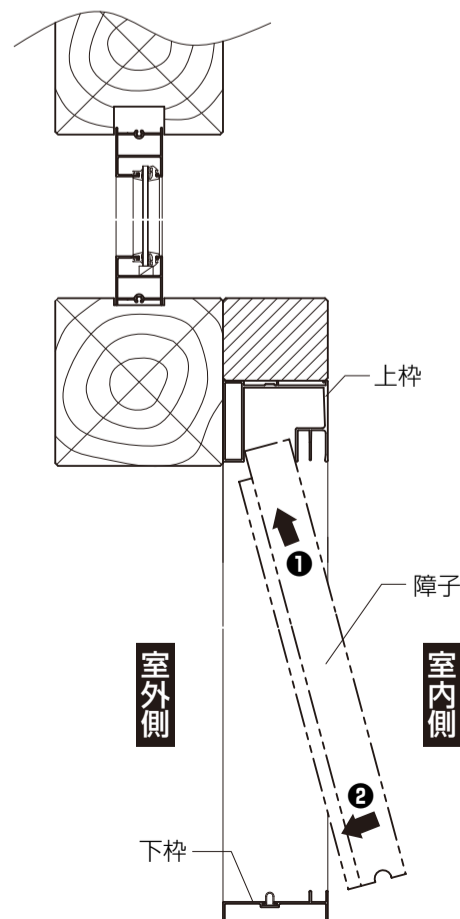


#### 【一筋引分け戸】



### ■2 障子の建込み

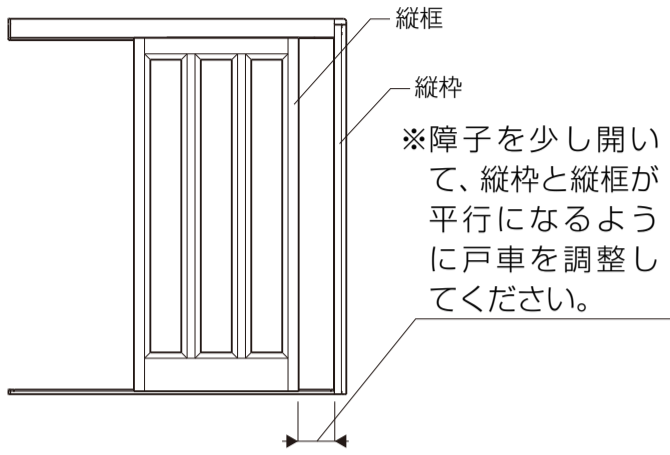
- 障子は室内側から建込んでください。



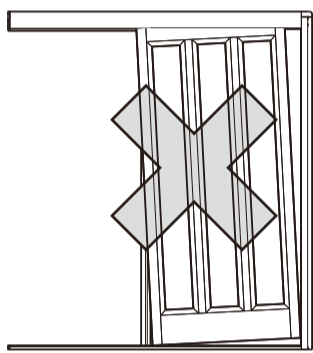
### 3 障子の建付け調整(戸車の調整)

※戸車は、障子をもっとも下がった状態になるようにセットされています。

(戸車調整幅：上方向に約5mm)



【傾き状態】



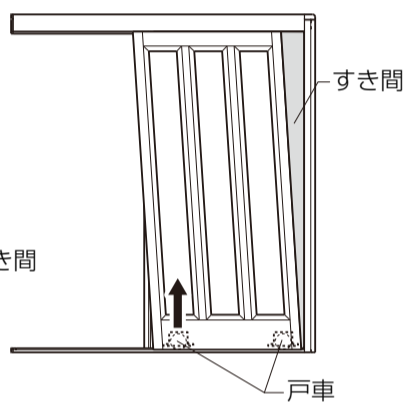
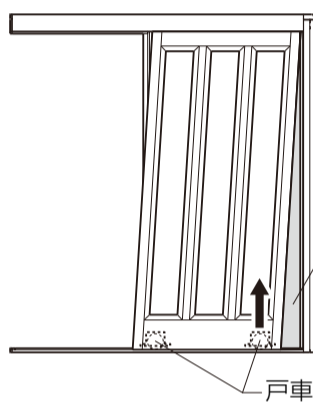
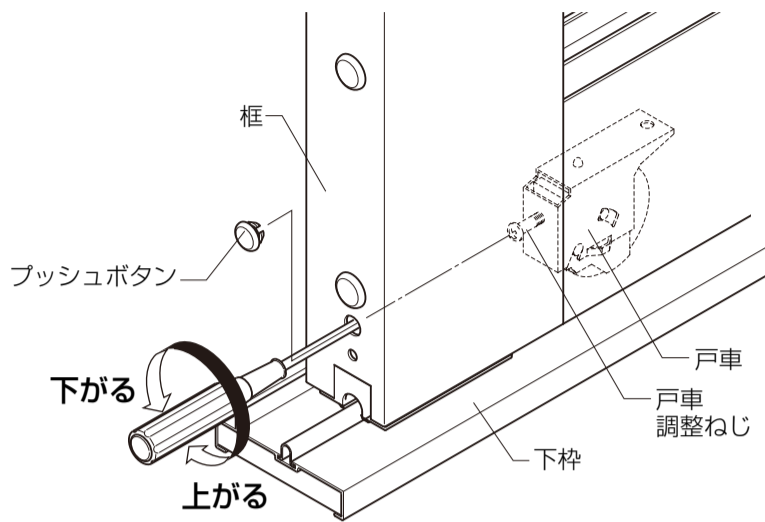
お願い

※縦枠と縦枠が平行でない場合以外は、戸車調整をしないでください。戸車を両方とも上げた状態にするとすき間が大きくなり、すき間風や砂ホコリが入りやすくなります。

### ■戸車の調整

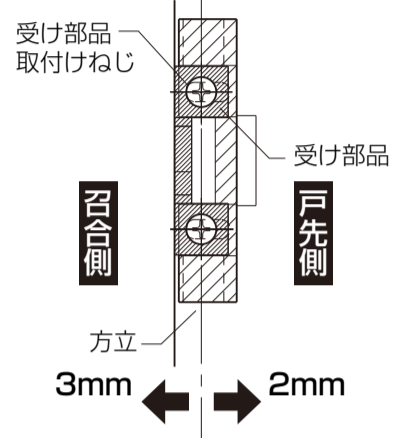
●障子の納まりが悪い(縦枠と縦枠が平行でない)場合は、戸車調整ねじを回して障子の傾き・ズレを直し、縦枠と縦枠が平行になるように調整してください。

(戸車調整幅：上方向に約5mm)



### ■引分簡易固定部品受けの調整(一筋引分戸のみ)

●簡易固定部品のデッドがかからない場合やガタツキがある場合は、障子を外し、方立部についている簡易固定部品受けを下図を参考に取付けねじをゆるめ、調整してください。受け部品は、戸先側に2mm、召合側に3mm動きます。



※本図は内観左障子の場合

お願い  
※引分簡易固定部品はロックではありません。(防犯機能はありません)  
又室内から左右の両方を固定すると室外から開けられませんがご注意願います。

### 4 有効開口を広げる場合

※有効開口を広げたい場合は、必ず上部障子ストッパー取付け位置の変更(上枠戸尻側端部/A図)および、下部障子ストッパーの取外し(下枠戸尻側端部/B図)を行ってください。

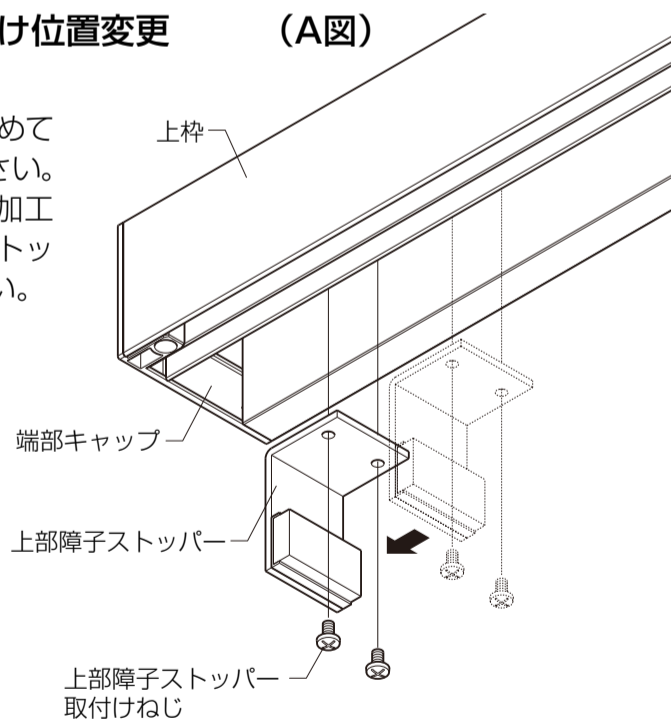
※有効開口は、障子1枚当り42mm広がります。

※この作業は、引手の場合のみ対応可能になります。把手の場合は、方立に干渉しますので障子ストッパー位置の変更、取外しは行わないでください。

#### ■上部障子ストッパー取付け位置変更 (A図)

(上枠戸尻側端部)

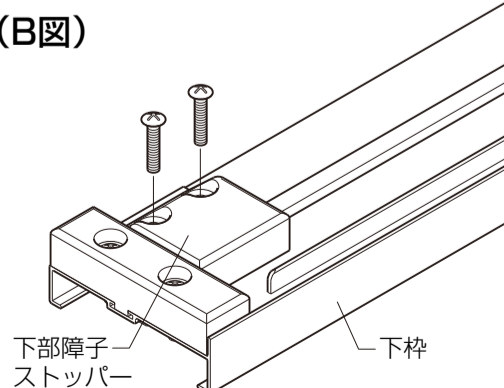
●上部障子ストッパー(A図)を止めているねじ(2本)を外してください。外した後、端部キャップ側に加工されている取付け穴に障子ストッパーを再度、取付けてください。



#### ■下部障子ストッパーの取外し方 (B図)

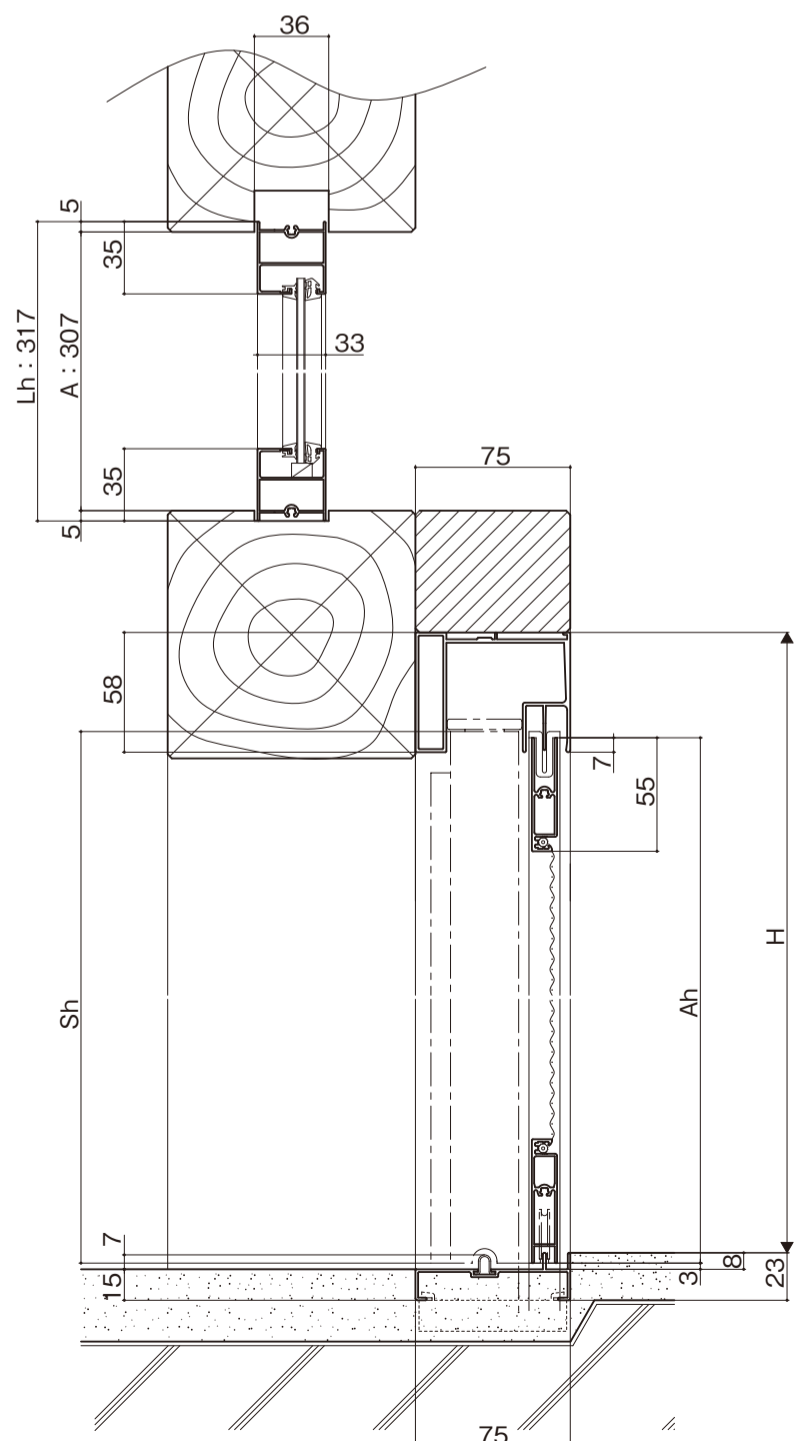
(下枠戸尻側端部)

●下部障子ストッパー(B図)を止めているねじ(2本)を外してください。下部障子ストッパーの裏面に薄平小ねじ(M4×5mm)が入っていますので、取外したねじ穴に取付け、穴をふさいでください。

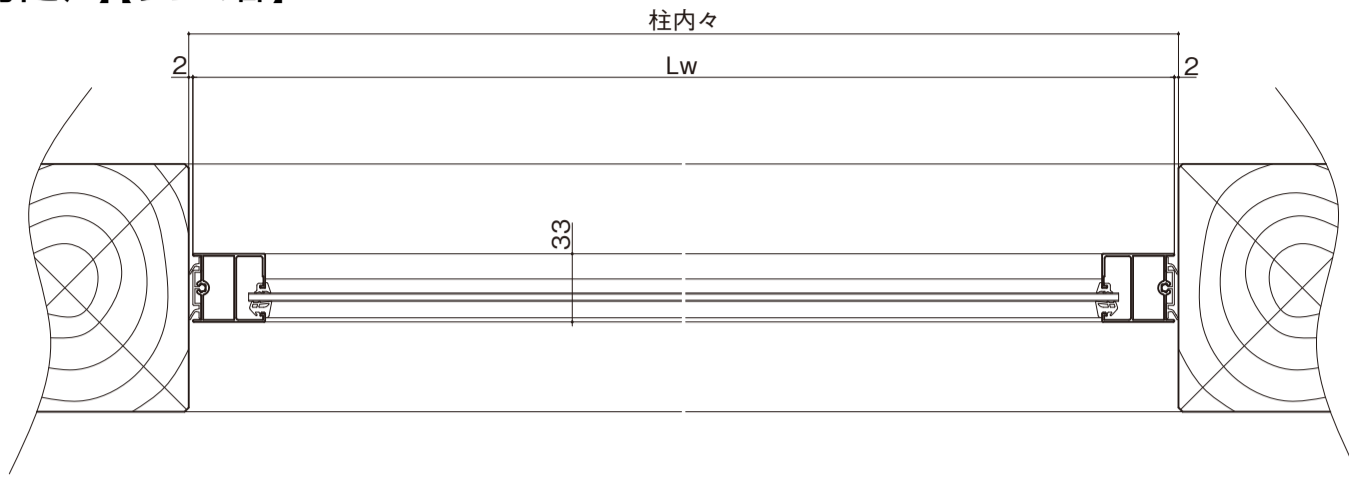


### ■参考納まり図

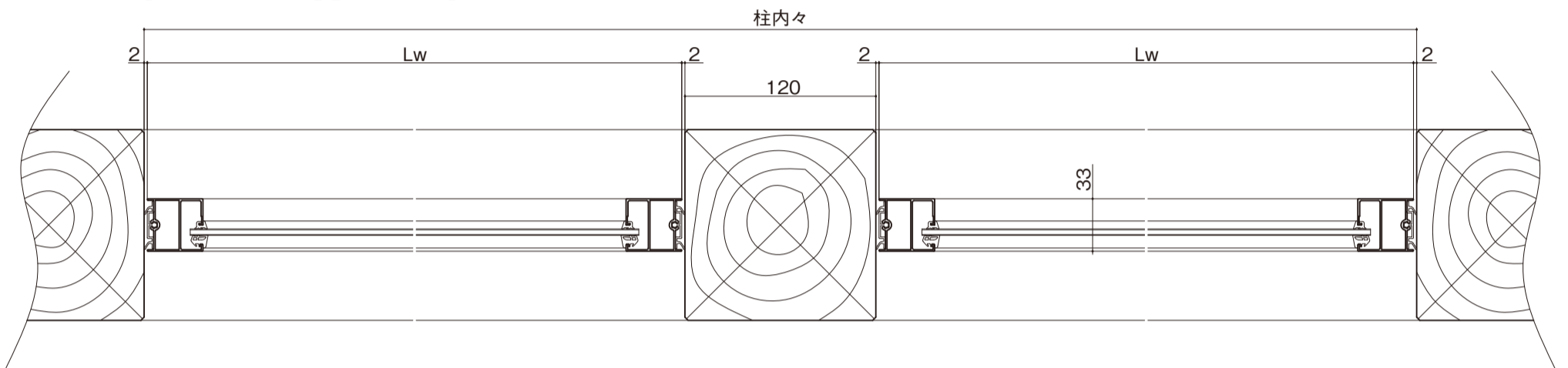
#### ●縦断面図【一筋片引き戸、一筋引分け戸】



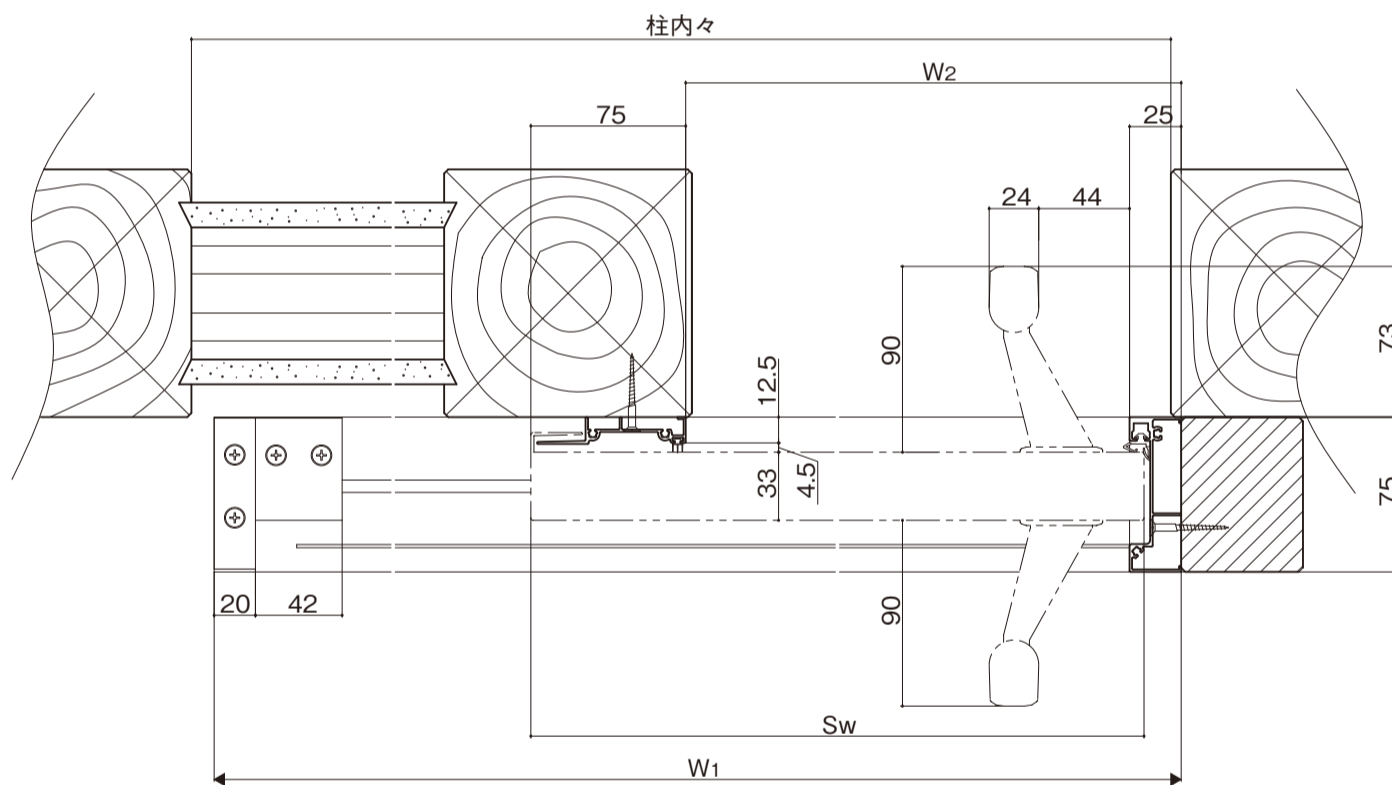
●横断面図【一筋片引き戸】【ランマ部】



●横断面図【一筋引分け戸】【ランマ部】



●横断面図【一筋片引き戸】【本体部】



●横断面図【一筋引分け戸】【本体部】

